

教育	
2025年4月～2026年3月	
教育方針	実験・実習を通し、栄養学・食品学・調理学等の科学的な知識と結び付けながら理解を深め、実践的な力を養えるよう、一人一人に寄り添いながら、サポートしていく。
授業	<p>授業の工夫</p> <p><調理の基本Ⅰ> 1年生前期の科目であり、調理についての基礎的な知識や技術が身につくよう、担当教員と授業の運営方法を検討した。 調理に興味を持ち、料理をすることの楽しさや、科学的な観点で調理に取り組めるように努めた。 調理の経験が浅く、調理技術や工程等の理解が難しいと思われる学生に対して積極的に関わり、効率的な調理が行えるようサポートした。</p> <p><給食運営実習Ⅱ> 給食運営に関わる一連の作業を実際に実習するにあたり、学生による献立の立案から作業工程の計画、発注作業をサポートした。また、調理実習においては、大量調理における調理方法、調理器具について理解が深まるよう、サポートを行った。実習後の学習については、清掃、記録簿などの帳票類の整理の仕方を修得できるよう指導した。</p> <p><食品学実験> 入学後、初めてとなる実験科目である。実験の心得、基本的な実験器具の使用方法など、実験の基礎的な内容を含むため、実際に操作するには学生の動きに注意を払い、安全に実験が行えるようサポートした。 また、実験が正確かつスムーズに行えるよう、昨年の改善点をふまえて新しい実験方法を取り入れるなど、担当教員と共に改善を行った。 実験結果より、食品について科学的な知見として習得できるよう、サポートを行った。</p>
	<p>授業改善のための取組</p> <p>学生の疑問点や意見など小さな声を吸い上げ、各科目の担当教員に伝達することで、より良い授業運営がなされるよう、学生と教員との橋渡しの存在でありたい、と心がけている。また、学生の意見を基に、実験・実習の操作方法や調理方法など、担当教員と共に検討し、改善を行っている。 履修者全員が学習内容について理解を深められるよう、一人一人の学生の様子を見ながら、サポートを行っている。</p>
ゼミ	<p>ゼミ活動 (卒業演習) (修了研究)</p> <p>—</p>
	<p>卒業レポート・ 修了研究テーマ</p> <p>—</p>
課外活動	フードローカル（通称：フーカル）調理コーチ
2025年3月以前	
主な教育業績	・管理栄養士国家試験対策講座（オンラインオンデマンド講座） 準備担当

研究		
2025年4月～2026年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 栄養士養成課程に在籍する学生の調理技術の現状と課題 （共著）	2026年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第46巻
（その他：学会発表（示説）） 本学栄養士養成施設に在籍する学生の食事作り力の現状と課題 （共同）	2025年 6月	第13回日本食育学会 学術大会
2025年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 栄養士養成課程の「栄養指導実習」における模擬授業の実践と評価 （共著）	2023年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第43巻
（学術論文） 『甲府買物独案内』にみられる甲府の食文化（その3） （共著）	2021年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第41巻
（学術論文） 『甲府買物独案内』にみられる甲府の食文化（その2） （共著）	2020年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第40巻
（学術論文） 『甲府買物独案内』にみられる甲府の食文化（その1） （共同）	2019年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第39巻
（その他：学会発表（示説）） メールマガジンによる学生作成の健康増進に資する献立の配信 （共同）	2024年 7月	第12回日本食育学会 学術大会
（その他：学会発表（示説）） 製菓販売におけるHACCPを導入した食品衛生管理の実践 （共同）	2022年 3月	第8回日本栄養改善学会 関東甲信越支部学術総会

研究 (つづき)		
2025年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：学会発表 (示説)) 19, 20 歳の日本人女性における肥満関連遺伝子の多型と BMI との関連について (共同)	2021年10月	第68回日本栄養改善学会 学術総会
(その他：学会発表 (示説)) 栄養士を目指す短期大学生の県産雑穀を用いた「一日雑穀カフェ」の実践 (共同)	2011年5月	第5回日本食育学会総会 学術総会
(その他：資料) 男子大学生陸上長距離選手を対象とした鉄摂取状況の把握と鉄補給献立 (食品・料理) の摂取による血液成分の変化 (共同)	2010年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第30巻
社会貢献		
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等		
2025年4月～2026年3月		
<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度 山梨学院短期大学公開講座 (食に関わる講座第2回) 講師 ・産官学連携事業「山梨県の特産品の美味しい料理コンテスト」 学生支援および運営 		
2025年3月以前 (主なもの)		
<ul style="list-style-type: none"> ・産官学連携事業「山梨県の特産品の美味しい料理コンテスト」 学生支援および運営 (2019年～2023年) ・高大連携事業 助手担当 (2018年～2022年) ・山梨県栄養士会 栄養・食生活情報委員会 委員 (2024年度～現在に至る) 		
受賞 ※個人、所属団体		
<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省 第3回食育活動表彰「教育関係者・事業者部門消費安全局長賞」(2019年) 		